

愛 労 連

愛知県労働組合総連合

名古屋市熱田区沢下町8-18
労働会館第2ビル
TEL 052-871-5433
発行人 見崎徳弘

第63号 1998年5月15日

不況打開、くらしを守れ!

5.20愛知怒りの決起集会

日時 5月20日(水)18:30開会
場所 久屋市民広場
集会後伏見までデモ行進



第69回愛知県中央メーデー 10,000人参加 労働法制改悪阻止 国民本位の不況打開 消費税を3%にもどせ 日米ガイドライン許すな



青年協作製「ピカチュウ」
夜中の三時までかかって
作り、前日も会場に泊まり
込んで準備しました。残念
ながら入賞は出来なかつた
けど、「みんなでやったぞ
っ」という満足感はいっぱ
いあります。これからもこ
う満足感を味わえる運動を
していきたい。

デコレーション、プラカードには
怒りや要求がいっぱい!!

許せん悪政!! 橋本内閣はちめよ

「働くものの団結で生活と権利を守り、平和と民主主義、中立の日本をめざそう」をスローガンに第六九回愛知県中央メーデーが、名古屋市中区白川公園で開かれました。

このような情勢のもとで開かれたメーデーは、労働法制改悪反対!、消費税を3%に戻せ!、国民本位の不況打開!、年金・医療の改悪阻止!などの要求を掲げ、実現をめざす決起の場となりました。

若手の多い組合なのでメーデーに参加するといろんな人がいっぱい倒れます。仕事は忙しく残業もしよっちゅう。もつとゆとりある働き方がしたいですね。

労働法制連絡会からは弁護士の恒川雅光氏が、「労基法改悪を断固阻止し人間らしく働くためのルールを確立しよう!」と激励をしました。



全損保・近藤祥子さん(左)と国立麻子さん

会場には、デコレーションやプラカード、横断幕が並び、たたかうメーデーの決意をいたしました。

デコレーション
コンクール受賞
最優秀賞
名古屋市職労教事支部
青龍懲勤橋龍とは



橋本内閣の悪政阻止という意味
優秀賞
郵産労名古屋南部支部
知多半島くらしの連絡会
名港労協
名水労本庁支部

地域メーデー

県下七カ所
二二五〇名の参加



豊橋地区メーデー
集会では豊橋市職労青年部が、「さざえさん」バージョンで労働法制改悪反対の寸劇を、盛りあげた。



尾張中部地区メーデー

今年から尾中地区メーデーに名称変更。参加者も四五〇名と定着。会場でおこなったバザーも大好評。



一宮地域メーデー

「消費税3%にもどせ」、「労働法制の大改悪反対」などを訴え、一時間にわたってデモ行進。



尾北地域メーデー
参加記念の帽子をかぶり主張し行動することの大切さを市民に訴えた。

核兵器廃絶ねがい

私たちが歩きます



95年 被曝50周年の年に東京
広島まで通し行進

一九九八年国民平和行進が五月六日、東京・夢の島を出発しました。
愛知から、黄柳野高校三年生の吉田岳洋くんが広島まで歩きます。県内通し行進は、年金者組合の西岡久男さんが、お二人の思いを聞きましました。

今年も歩きつづける

喜びみつめて

西岡久男(六四歳)さんは、今年も県内を歩き続け、岡さんは、「全国にいるたくさん仲間、定年を機

会に挨拶をしよ。これからは、草の根の平和運動をやるよ」という思いから退職した九五年、通し行進者として東京から広島まで歩きました。

いろんな人との 出会い楽しみに

吉田岳洋くん(一七歳)は、二年生の一学期に先輩に誘われて、神戸でボランティアをしました。仮設

「若い人と話す機会少ないので、高校生たちと仲良くなれることが一番」と西岡さん。毎回歩中での楽しみも見つけています。



吉田君(写真左)と「応援する会」のなかま

愛労連結成まで

前愛労連議長 井上 利雄

愛労連結成について私たちは、労働界の先輩や民主勢力の仲間皆さんから、力強く温かい励ましを受けました。

各界から力強く 暖かい励まし

シリーズ No.3

「組合員が主人公ではなく、資本の論理である反共主義で労働者を分断し、労使協調でたたかわない。連合」では、労働者のくらしや権利が守ら

なぜならそれは、唯一のたたかうセンターだからです。愛知の大地に人間らしい豊かな生活を実現していくために、広く大きな心で、のびのびと運動の発展を。」(愛知労働研究所長・大木一訓)
「国民的要求実現の立場を堅持するローカルセンターに結成に大きな期待をしています。」(愛商連会長・伊藤国男)
「労働者のたたかいの皆と同時に非核・平和・くらし・教育を守る、革新県政・市政の建設など県民要求共同闘争の統一のなめとして、いっその発展を。」(新婦人会長・青山三枝)
「一家団らんでゆっくりと夕食をしながら、子どもと会話をしめる人間らしい生活を取りもどしたい。これはすべての働く人々の願いです。そんな願いを受けとめ、たたかう組織として愛知ローカルセンターが結成されることはすばらしいことです。」(愛保協会長・河本ふじ江)



自治労連・瀬戸市職労

四月十一日(土)多治見市にある地球村で新規職員(十二名)の参加でおこないました。当日は降った雨も上がり、爽やかな天気の中で、キックベースとパーベキュー、オリエンテーリングを楽しみました。

はじめに書記長の遠藤さんからの話。いつもは話しが長いので、「あいさつは短くネ」とあらかじめお願いしてあったのが功をそうし、本当に短かった。ゲームで四つにチーム分けをしたあと、キックベースに移りました。盗塁、三振なしなどの単純なルールのもとで、童心にかえって

「これまで平和行進は、禅の哲学の黙々と歩くことで自分の思いを伝えるという気持ちで歩いてきた。ところが、通し行進と一緒に歩いた高校生や若い人たちが、私の考えを変えた。ごく普通の若者が、歌を歌い手を振りながら楽しそうに歩いている。誰でも参加し、楽しく歩けばいいんだ」とそれからは、平和行進に参加するのが楽しみになりました。

「これまでも楽しんで調理に、みんなさすがに元気印!。男の子たちは、みんな汗だくのハッスルプレーでした。昼食は、パーベキューとカレー。野菜を切る人、炭火をおこす人、お米を研ぐ

「前は?」「この案は何を作っている案?」「メーデーの発端は、一日の労働時間を何時に何時と要求した?」などの難問・奇問?に。時にはけもの道のような森の中を、時には階段を登り降りしながら地図をたよりにポイントを探して、少しだけ組合のお勉強を兼ねた食後の重い運動をしました。

「カレーがとってもおいしかった」「次の日、筋肉痛になりました」「一日日本当に楽しく過ごせた。ありがとございました」と実行委員には疲れも吹っ飛び感想が寄せられました。

「組合に入ってから一年余、たくさんのお話を聞き、学びました。それはまだ氷山の一角に違いありません。これからもたくさんの方々と出会い、どこへいっても組合活動に参加したいと思っています。」

川村 たけし記

女性協がおもしろい

組合に入ってから一番印象に残ったことは、中央での行動に参加して、国会議事堂近くの公園でシュプレヒコールをしたことです。春になりテレビでよく見えていた春闘の風景の中に自分があることに

驚きました。今、分会の女性協議会に参加しています。活動が活発で委員会などでは盛んに議論します。そんな雰囲気だから私も発言します。今から思えば反省することもありますが、発言できたことは満足しています。これからは、もう少し自分の発言に責任を持てるようになりたいですね。

組合に入ってから一年余、たくさんのお話を聞き、学びました。それはまだ氷山の一角に違いありません。これからもたくさんの方々と出会い、どこへいっても組合活動に参加したいと思っています。」

空支部名古屋分会 上条 晃代

大きくひろげよう 助け合いの輪

★火災 生命 交通 医療
年金 行事費 外共済 etc

お問合せ・申込
愛知共済会
052 883-6951
または 加入組合の共済担当者まで